

管理職員等年俸制の改正について

目 次

- 1 年俸改定表等の改正について
 - (1) 上級管理職について
 - (2) 上級管理職以外の職務等級について
- 2 年俸額の改定について
- 3 経過措置額の改定について

別添資料一覧

| | |
|--------|--------------------------|
| 別添 1-1 | 年俸改定表改正前後表 |
| 別添 1-2 | 年俸改定表改正前後表（年齢による抑制措置適用） |
| 別添 2 | 手当相当額改正前後表 |
| 別添 3-1 | 退職時改定額改正前後表 |
| 別添 3-2 | 退職時改定額改正前後表（年齢による抑制措置適用） |
| 別添 4 | 平成 25 年 4 月の制度改正における経過措置 |

令和 3 年 4 月 法人管理部市大人事課

1 年俸改定表等の改正について

市大管理職員等の年俸制においては、職務等級ごとに年俸レンジを定め、その年俸レンジの範囲内で各個人の年俸額を決定することとなっています。

係長級以下の職員の給与制度の改正と同様に、本法人の設置団体である大阪市が大阪市人事委員会の勧告を受けて行った改正の趣旨を踏まえ、年俸改定表等について次のとおり改正を行います。

1－(1) 上級管理職について

上級管理職については、在級年数等にかかわらず、その職責を果たす必要があることから、平成25年4月より、基本年俸部分を定額化し、業績がより給与に反映される制度に改めました。今回の改正では、勤務成績ごとの年俸額を以下のとおり改正します。

【上級管理職－2の年俸額】

| 改正前 | | | | |
|---------|------|------------|-----------|-----------|
| 区分 | 勤務成績 | 年俸 | 年俸 | |
| | | | 基本年俸 | 業績年俸 |
| 上級管理職-2 | S | 12,200,000 | 8,393,760 | 3,806,240 |
| | A | 12,000,000 | | 3,606,240 |
| | B | 11,800,000 | | 3,406,240 |
| | C | 11,600,000 | | 3,206,240 |
| | D | 11,400,000 | | 3,006,240 |

※年俸から基本年俸を引いた額が業績年俸となります。



| 改正後 | | | | |
|---------|------|------------|-----------|-----------|
| 区分 | 勤務成績 | 年俸 | 年俸 | |
| | | | 基本年俸 | 業績年俸 |
| 上級管理職-2 | S | 12,200,000 | 8,393,760 | 3,806,240 |
| | A | 12,000,000 | | 3,606,240 |
| | B | 11,800,000 | | 3,406,240 |
| | C | 11,600,000 | | 3,206,240 |
| | D | 11,400,000 | | 3,006,240 |

※年俸から基本年俸を引いた額が業績年俸となります。

【上級管理職-1 の年俸額】

| 改正前 | | | | |
|---------|------|------------|-----------|-----------|
| 区分 | 勤務成績 | 年俸 | 年俸の内訳 | |
| | | | 基本年俸 | 業績年俸 |
| 上級管理職-1 | S | 11,700,000 | 7,997,040 | 3,702,960 |
| | A | 11,500,000 | | 3,502,960 |
| | B | 11,300,000 | | 3,302,960 |
| | C | 11,100,000 | | 3,102,960 |
| | D | 10,900,000 | | 2,902,960 |

※年俸から基本年俸を引いた額が業績年俸となります。



| 改正後 | | | | |
|---------|------|------------|-----------|-----------|
| 区分 | 勤務成績 | 年俸 | 年俸の内訳 | |
| | | | 基本年俸 | 業績年俸 |
| 上級管理職-1 | S | 11,700,000 | 7,997,040 | 3,702,960 |
| | A | 11,500,000 | | 3,502,960 |
| | B | 11,300,000 | | 3,302,960 |
| | C | 11,100,000 | | 3,102,960 |
| | D | 10,900,000 | | 2,902,960 |

※年俸から基本年俸を引いた額が業績年俸となります。

1 - (2) 上級管理職以外の職務等級について

上級管理職以外の職務等級については、下表のとおり、年俸レンジ及び基本年俸上限額を改正することとします。

また、年俸を改定する際に使用する年俸改定表についても改正を行います。

詳しくは、別添資料をご覧ください。

【年俸レンジ改正前後表】

| 改正前 | | | 改正後 | | |
|-----------|------------|------------|-----------|-----------|------------|
| 職務等級 | レンジ上限 | レンジ下限 | 職務等級 | レンジ上限 | レンジ下限 |
| 一般管理職Ⅱ | 10,500,000 | 8,600,000 | 一般管理職Ⅱ | 改正なし | 改正なし |
| 課長代理級（一般） | 8,400,000 | 6,900,000 | 課長代理級（一般） | 8,300,000 | 改正なし |
| 医療管理職Ⅱ | 10,500,000 | 8,600,000 | 医療管理職Ⅱ | 改正なし | 改正なし |
| 課長代理級（医療） | 8,300,000 | 7,100,000 | 課長代理級（医療） | 改正なし | 改正なし |
| 看護管理職Ⅱ | 10,900,000 | 10,700,000 | 看護管理職Ⅱ | 改正なし | 10,600,000 |
| 課長代理級（看護） | 9,100,000 | 8,400,000 | 課長代理級（看護） | 改正なし | 改正なし |

【基本年俸上限額改正前後表】

| 改正前 | | 改正後 | |
|-----------|-----------|-----------|------|
| 職務等級 | 上限額 | 職務等級 | 上限額 |
| 一般管理職Ⅱ | 7,482,696 | 一般管理職Ⅱ | 改正なし |
| 課長代理級（一般） | 5,944,536 | 課長代理級（一般） | 改正なし |
| 医療管理職Ⅱ | 7,485,480 | 医療管理職Ⅱ | 改正なし |
| 課長代理級（医療） | 5,920,872 | 課長代理級（医療） | 改正なし |
| 看護管理職Ⅱ | 7,744,392 | 看護管理職Ⅱ | 改正なし |
| 課長代理級（看護） | 6,460,968 | 課長代理級（看護） | 改正なし |

（別添資料）

- 別添 1 - 1 年俸改定表改正前後表
- 別添 1 - 2 年俸改定表改正前後表（年齢による抑制措置適用）
- 別添 2 手当相当額改正前後表
- 別添 3 - 1 退職時改定額改正前後表
- 別添 3 - 2 退職時改定額改正前後表（年齢による抑制措置適用）

2 年俸額の改定について

各管理職員が受けている年俸額について次のとおり改定を行います。

2-（1） 年俸額の改定について

現在受けている年俸額（給与カット等適用前の額）の金額帯に依じて、下表に定める率により年俸額及び基本年俸額を改定します。

$$\text{改定後の年俸額} = \text{改定前の年俸額} + (\text{改定前の年俸額} \times \text{改定率})$$

| 等級 | 初層 | | 中層 | | | 上層 | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 金額帯 | 改定率 | 金額帯 | | 改定率 | 金額帯 | 改定率 |
| | 未満 | | 以上 | 未満 | | 以上 | |
| 課長代理級（一般） | 770万 | -0.3% | 770万 | 810万 | -0.3% | 810万 | -0.2% |
| 一般管理職Ⅱ | 970万 | -0.3% | 970万 | 1010万 | -0.3% | 1010万 | -0.4% |
| 課長代理級（医療） | 770万 | -0.3% | 770万 | 800万 | -0.4% | 800万 | -0.4% |
| 医療管理職Ⅱ | 980万 | -0.3% | 980万 | 1020万 | -0.3% | 1020万 | -0.3% |
| 課長代理級（看護） | 880万 | -0.4% | 880万 | 900万 | -0.3% | 900万 | -0.3% |
| 看護管理職Ⅱ | 1080万 | -0.4% | 1080万 | 1090万 | -0.4% | 1090万 | -0.4% |

※金額帯の数字は今回の制度改正前の数字

2-（2） レンジを超える部分の改定について

上記2-（1）による改定を行った後の年俸額及び基本年俸額を改定後の額としますが、当該額が年俸レンジ及び基本年俸の上限額を超えている場合、これら上限額を改定後の額とします。

また、業績年俸については、改定後の年俸額と基本年俸額の差を業績年俸とします。

※改定後の年俸額は 1,000 円単位となるよう、1,000 円未満の端数は四捨五入します。

3 経過措置額の改定について

平成25年4月の年俸制の改正の際に、激変緩和措置として改正後の年俸の支給額が平成25年4月制度改正前の年俸額のカット後の額を下回らないよう経過措置を設けました。

この経過措置の基礎となる平成25年4月制度改正前の年俸額について、職務等級ごとの年俸レンジ上限額の改定率により改定します。

平成25年4月の改正における経過措置については、別添5「平成25年4月の制度改正における経過措置」をご参照ください。

◆問い合わせ先◆

法人管理部人事課 人事担当（市大/制度）

電話 6605-3670